

【インドネシア】新型コロナウイルスの影響による知財庁業務の一部閉鎖について

2020年3月23日

ジェトロ・バンコク事務所

新型コロナウイルス感染拡大の影響によりインドネシア知財総局（DGIP）の知財庁業務の一部閉鎖等が発表された。概要は以下の通り。

COVID-19 が広がる中で、大統領の指示により、インドネシア知的財産総局（DGIP）は以下の対策を取ることにした：

1. DGIP 一階にある統合サービスカウンターの閉鎖
2. 出願人はオンラインでの出願は引き続き可能とする
3. 2020年3月に到来する、出願書類の不備の期限は繰り延べられる
4. 出願に関するお問い合わせはコールセンター 1 5 2 およびライブチャット（www.dgip.go.id）を通じて可能

上記措置は3月31日まで継続。

URL 等

<https://www.facebook.com/DJKI.Indonesia/photos/a.1062070157139639/3308755529137746/?type=3&theater>

本内容は、日本貿易振興機構が2020年3月現在、独自に入手している情報に基づくものであり、その後の状況などによって変わる場合があります。また、掲載した情報・コメントは当該機構の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこの通りであることを保証するものではないことを予めお断りします。